

結

MUSUBI

井上陽介
木村悠生
樋口雄大
西藪 健
林田尚毅

いあごさつ

先月から活動を始めました。第四十五代生徒会です。メンバーは生徒会長、井上陽介(いのうえようすけ)、高校副会長、木村悠生(きむらゆうせい)、高校書記、樋口雄大(ひぐちゆうだい)、中学副会長、西藪健(にしやぶけん)、中学書記、林田尚毅(はやしだなおき)の五名です。一年間、よろしくお願ひします。



↑第四十五代一同
(右から)
林田(中学書記)
樋口(高校書記)
井上(生徒会長)
木村(高校副会長)
西藪(中学副会長)

私たちは、オープンな生徒会を目指して活動しようと考えています。そのために、生徒会役員と皆さんとの結びつきを強くしていきたいと思っています。そういう思いを込めて、第四十五代生徒会新聞の名前は「結(むすび)」としました。私たちの思いと活動内容を記事として伝え

ていきますので、読んだ感想なども聞かせてください。

さらに、皆さんにも生徒会活動に参加してもらおう機会を設け、生徒会を身近な存在であると感じてもらおうと思っております。ぜひ、活動への参加協力をお願いします。

インタビュー 高校野球部

生徒会新聞「結」では、各号ごとにクラブや同好会のインタビュー記事を掲載していこうと思っています。

今回は、今秋に近畿大会決勝まで勝ち進んだ高校野球部にインタビューをさせてもらいました。



近畿大会では優勝するとはできませんでしたが、たくさんの方々の応援と支えのおかげで本当に貴重な経験をすることができました。これからもこの大会で経験したことを、練習だけでなく、学校生活にも生かしていけるように頑張っていきたいと思ひます。たくさんの方々の応援ありがとうございました。

(キャプテン 高二 厚海大輝さん)

皆様の熱い応援があったのですが、残念ながら近畿大会の決勝で負けてしまいました。しかし、自分の課題がはっきり分かり、自分にとってはとても収穫の多い大会となりました。今後、春は近畿、夏は全国と、目標を高く優勝を目指して日々精進していきますので、応援よろしくお願ひします。

(ピッチャー 高一 吉田絢里矢さん)

たくさんの方々の父兄や先生方の応援のおかげで、五年ぶりに天理を打ち破り、奈良県予選優勝という形で近畿大会に臨めました。結果は準優勝で、あと一歩という結果に終わってしまいましたが、この大会で学んだことを次の大会に生かし、次こそは優勝できたらと思います。

(ファースト 高二 森脇遼太さん)

生徒会活動のお知らせ

食堂のテーブル配置の検討

食堂の椅子を元の場所に戻さず、そのままにして教室に戻っていくという困った状況が多く見られます。一人一人の心掛けがまず必要なのでしようが、生徒会としては、椅子を移動しなくてもよいように、テーブルの配置を変更するということを考えております。

食堂の方にはすでに配置を変更してもよいという許可をいただきました。そこで、生徒会の方で考えている配置案を、来年の一月月上旬に皆さんに示し、その案の中でどの配置が一番よいかを考えてもらおうと思っています。

大まかな内容を示しますと、現在ある四人掛け、八人掛けだけでなく、新たに十二人掛けと十六人掛けを設置しようというものです。詳細は各クラスの生活委員を通してお知らせします。

ただ、食堂を気持ちよく使用できていないのは、僕たち一人一人のマナーの問題であることを、忘れないでください。

全関西アーチェリー大会で

三位入賞！

中学アーチェリー部の皆さんは十二月十五日に岸和田市で開催された全関西室内アーチェリー大会に出場されました。

僕は今回全関西室内アーチェリー大会で三位に入ることができました。期末考査終了から三日後に行われるこの大会のために十一月頃から結果を出すことを意識して練習に励んできたので、良い結果が出て良かったと思ひます。来年の二月には全日本の大会が開催されるので、選抜されれば、さらに練習に励んでいきたいと思ひます。

(中三 吉田悠人さん)